

## 保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービスセンターにご依頼ください。

※この保証書は販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書がなければ無効となります。

製品コード	KABS-031	製品名	リフレクションサウンドバー SP-31
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：半年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号		
※販売店	住所・店名		店舗印
	電話番号		

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入(もしくは押印)してください。

## 保証規定

- 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料保証いたします。弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参・ご提示の上、弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外になります。
  - 弊社「お客様サービスセンター」以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
  - お客様の過失・不注意(使用上の誤り、製品をぶついたり落下等による強い衝撃を与えるなど)による故障及び損傷
  - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合。
  - 火災・地震・その他の天災事変による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - 他人へ譲渡した場合
  - 正規販売ルート以外で購入した場合
- レンタルなどによる貸し出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

発売元) **ライオン株式会社**  
〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

お客様サービスセンター  
**TEL 06-6789-1199**  
〔月～金(祝日除く)10時～16時〕

リフレクションサウンドバー  
SP-31

## 取扱説明書

## もくじ

- 安全にお使いいただくために… P.2
- 各部名称 …… P.3
- 使用方法 …… P.4～5
- 故障かな?と思ったら …… P.6
- テクニカルデータ …… P.7
- 保証書 …… P.8



Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,INC.が所有する登録商標であり、ライオン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

日本国内専用

検索デバイス名 **LITHON SP-31**

※本機はBluetooth®対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。機器によっては使用できない場合もございます。ご了承ください。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。



最新情報は弊社公式サイトよりご確認ください。  
<https://www.lithon.co.jp/product/audiovisual/kabs031>

## 安全にお使いいただくために

### ご使用前に必ずお読みください。

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

### 警告

下記事項を守らなかった場合、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

- 煙が出たり、異臭、異音がしたら、すぐに使用を中止し、電源を切ってください。
- 分解や改造をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 水のかかる場所や、ぬれた手でUSB電源プラグを差し込まないでください。感電や故障の原因になります。
- 落雷のおそれがある時にコンセントから電源を取っている場合は、USB電源プラグを抜いてください。
- 心臓ペースメーカーや医療機器などの近くでは、医師に相談の上で使用してください。

### 注意

下記事項を守らなかった場合、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

- 本機を使用したことよって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本機はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 使用温度範囲を超える場所や多湿・直射日光のあたる場所での使用・保管はしないでください。製品の劣化・故障の原因になります。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 医療機器や人命に直接的または間接的にかかわるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の中では使用しないでください。通信システムを妨害する恐れがあります。
- 接続機器の端子の形状によっては、本機が認識されない場合があります。その場合は、中継アダプターを使用すると認識される場合があります。
- アプリによっては本機からマイク入力ができなことがあります。
- 使用しない時は本機の電源をお切りください。
- 本機は防水加工は施されておりません。水気のある場所での使用・保管はしないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。
- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書の指示に従ってください。本機は、スマートフォンなど無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。熱によって変形し、火災の原因になることがあります。
- 子供や乳幼児の手の届く場所での保管・使用は避けください。

## Bluetoothについて

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けているので、無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。  
○本機を分解・改造すること ○本機に貼ってある(プリントされている)証明ラベル(マーク)をはがす(削り取る)こと
- 本機は2.4GHz帯域の電波を使用していますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意して使用してください。

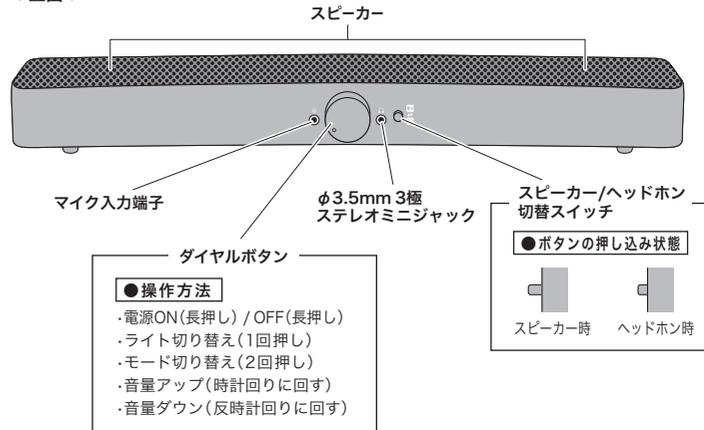
本機の使用周波数帯は、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局やアマチュア無線局、免許を要さない特定小電力無線局などが運用されています。

- ①本機を使用する前に、近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
- ②万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。

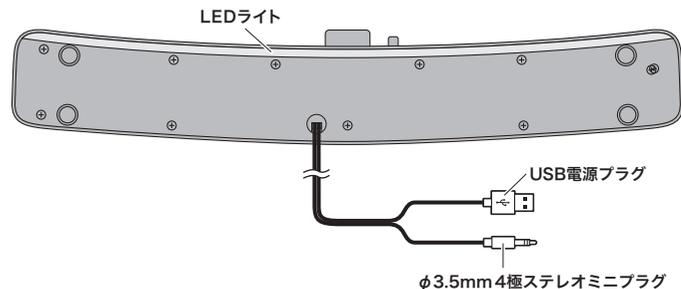
- 本機の通信距離は最大約10mですが、磁場や静電気、電波障害が発生する場所や、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通信が安定せずに接続が途切れたりすることがあります。
- 対応するBluetooth機器であっても、動作しない時があります。
- 磁場や静電気、電波障害によって、雑音が発生する時があります。
- 日本国外では使用できません。各国の電波法に抵触する可能性があります。

## 各部名称

### < 正面 >



### < 底面 >



## 使用方法

### 基本操作

- 電源ON…本機のUSB電源プラグを、お手持ちのUSBアダプターに差し込んで家庭用コンセントに接続して電源を取ります。  
『ダイヤルボタン』を長押しすると本機の電源が入ります。



- 『φ3.5mm 4極ステレオミニプラグ』を接続している機器から電源を取らないノイズや誤作動の原因になります。
- しっかりと電源を供給できる環境で電源を取る  
USBハブを使用して電源を取ろうとする場合、正常に給電されないことがあります。  
必ずお手持ちのUSBアダプターに差し込んで家庭用コンセントから電源を取ってください。

- 電源OFF…本機の電源が入っている状態で、『ダイヤルボタン』を長押しすると電源が切れます。
- スピーカー/ヘッドホンの切替…本機正面の切替スイッチを押すと出力先が切り替わります。

### 各モードでの音声入力・出力

#### ■AUXモード

- ①『φ3.5mm 4極ステレオミニプラグ』を接続  
本機の電源をONにし、『φ3.5mm 4極ステレオミニプラグ』をパソコンやテレビなど音声や音楽を聴きたい機器のヘッドホンジャックに接続します。
- ②接続した機器からの音声・音楽が流れ出す  
ヘッドホンジャックに接続すると、接続先の音声や音楽が流れ出します。

#### ■Bluetoothモード

本機をBluetoothモードで使用するには、ご使用になる機器とペアリング(初期登録する作業)をおこなう必要があります。

- ①電源をON  
電源を入れて(AUXモード状態)、『ダイヤルボタン』を素早く2回押しをしてモードを替えます。  
「Bluetoothモード」と音声が届いたらスタンバイ状態になり、ペアリングできる状態になります。  
※この時『スピーカー/ヘッドホン切替スイッチ』が「ヘッドホン」になっている場合、ヘッドホンから聞こえます。
- ②お手持ちの機器とペアリング  
ペアリングしたい機器から本機を検索します。  
検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。
- ③デバイス名「LITHON SP-31」を選択して登録  
ペアリングしたい機器から本機が見つかったと、デバイス名「LITHON SP-31」が検索画面上に表示されるので、選択して登録します。ペアリングが成功すると音が鳴ります。これで登録は完了です。

機器によってはペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。  
お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

#### 1度ペアリングをすると、以降は自動的に接続されます。

※ご使用の機器や設定によっては自動的に接続されない場合もあります。

- ④音声・音楽を再生  
ペアリングした機器を操作して再生すると、本機から音が流れ出します。

### モード切り替え

Bluetoothで接続した機器、『φ3.5mm 4極ステレオミニプラグ』で接続した機器と複数の機器をご使用の場合、ダイヤルボタンを2回押し(モード切り替え)で再生する機器を切り替えられます。

※電源を入れた初期モードは「AUXモード」、切り替えると「Bluetoothモード」となり、再度切り替えると「AUXモード」に戻ります。

### 音量について

『デジタルボタン』を時計回りで回して音量アップ、反時計回りで回して音量ダウンすることができます。

※接続しているプレーヤー本体の音量調節は、プレーヤー側でおこなってください。

※最大音量・消音状態になっても『ダイヤルボタン』は回し続けられる仕様になっています。



『ダイヤルボタン』を回すときはゆっくり回す  
早く回すと正常に調節できないことがあります。

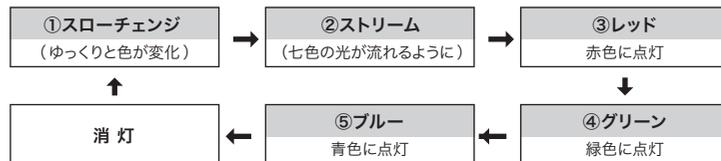
### 通話について

「AUXモード」時、通話をすることができます。

- ①『φ3.5mm 4極ステレオミニプラグ』を接続  
本機の電源をONにし、本機の『φ3.5mm 4極ステレオミニプラグ』をパソコンやスマートフォンなどの機器のヘッドホンジャックに接続します。
- ②ヘッドホンとマイクを接続  
お手持ちのヘッドホンとマイクを『φ3.5mm 3極ステレオミニプラグ』と「マイク入力端子」に挿し込み、「AUXモード」になっていれば通話の準備が完了です。  
※通話するにはマイク(別売り)が必要です。  
※通話はAUXモードのみ有効です。Bluetoothモードでマイクを繋げても通話はできません。

### ライトについて

本機には光り方が違う5種類のライトモードがあります。



- ① 電源をONにするとライトが光ります。
- ② 『ダイヤルボタン』を押すたびに、上図の順でライトモードが変わります。
- ③ 各ライトモードについて
  - ①「スローチェンジ」……ゆっくりと色が変わっていきます。
  - ②「ストリーム」……七色の光が流れるように光り続けます。
  - ③「レッド」……赤色に点灯
  - ④「グリーン」……緑色に点灯
  - ⑤「ブルー」……青色に点灯

## 故障かな?と思ったら

- **本機の電源が入らない**
  - ・USB電源ケーブルがしっかりと差し込まれているかどうか、またしっかりと電源を供給できる環境で電源が取れているか確認してください。
- **ペアリングができない**
  - ・接続先のBluetooth機能がペアリング可能な状態であることを確認してください。一般にスマートフォンやパソコンなど接続する側の設定で、機能を有効にする必要があります。接続する機器の設定を確認してください。
  - ・別の機器とペアリングされている可能性があります。接続を解除してからお試しください。
- **他の機器との利用後、ペアリングが必要になった**
  - ・ご使用のスマートフォンやパソコン等とのペアリング後、他の機器と接続する場合に再度ペアリングが必要になることがあります。
- **接続後に本機がきちんと動作しない**
  - ・本機および接続したスマートフォンやパソコン等の機器が、該当するBluetooth機能を搭載しているか確認してください。(Bluetoothのバージョンや対応しているプロファイルなど)
- **Bluetoothモードで自動的に再接続されない**
  - ・ご使用の機器によっては、ペアリングが完了後、「接続」が必要となる場合があります。詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。
- **いつも再接続していたのに突然再接続されなくなった**
  - ・スマートフォンやパソコン等の接続する機器によっては繰り返し再接続している間に、登録情報が失われ、自動で再接続できなくなることがあります。本機および接続機器の電源を入れ直すか、再度ペアリングをおこなってください。
- **ノイズやエコー音が入る**
  - ・A U X モード：『φ3.5mm 4極ステレオミニプラグ』がしっかりと奥まで挿し込まれているか確認してください。  
※『φ3.5mm 4極ステレオミニプラグ』を接続している機器から電源を取らないでください。
  - ・Bluetoothモード：ペアリングの機器との距離を変えてみてください。
- **スマートフォン等で動画音声が見えにくい**
  - ・スマートフォン等の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオなどの音声はBluetoothでは視聴できません。また、デジタル著作権保護のため、本機では再生できない場合があります。
- **BluetoothキーボードやBluetoothマウスなど、他のBluetooth機器を使用すると本機からの音声が途切れる**
  - ・Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。
- **スピーカーから音が出ない**
  - ・「ヘッドホンモード」になっていないか確認してください。
- **マイク入力ができない**
  - ・プラグがしっかりと奥まで挿し込まれているか確認してください。
  - ・アプリやゲーム機器・ゲームソフトによっては使用できない場合があります。
  - ・切替スイッチが「ヘッドホンモード」になっているか確認してください。

## テクニカルデータ

Bluetooth	
バージョン	Bluetooth標準規格 Ver.5.1、class2
検索デバイス名	LITHON SP-31
伝送距離	最大約10 m ※使用状況・環境条件により異なることがあります
使用周波数帯域	2.4GHz帯 ( 2.402GHz~2.480GHz )
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
対応コーデック	SBC、AAC
スピーカー	
型式	2chスピーカー パスレフ型
スピーカー口径	φ52mm × 2
再生周波数	60Hz~20,000Hz
最大出力	5W × 2
インピーダンス	4Ω
端子	φ3.5mm4極ステレオミニプラグ、φ3.5mm3極ステレオミニジャック、マイク入力端子
その他	
電源	USB電源
使用温度範囲	5~35°C
外形寸法	約 W480 × D80 × H55 mm
質量	約 750 g

※通信距離は、間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって、通信距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

※全てのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。ご使用の機器によっては接続できない場合があります。予めご了承ください。  
※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。